



# 校長室だより

校長 鳥淵美和子

## 「笑顔いっぱい かがやく入谷っ子」～研究・高学年専科～

中庭の1年生が育てている朝顔、2年生が育てている野菜、3年生が育てているホウセンカがぐんぐん大きくなってきています。

**高学年専科**さて、先日、高学年専科の授業などを県・市の教育委員会の方が見に来られました。今年度、入谷小学校は小学校高学年教科担任制推進協力校として高学年専科を配置しています。今年は4, 5, 6年生の理科の授業を行っています。それだけではなく、高学年では各学級担任による交換授業を行い、また教科担任による指導も行われています。メリットとしては指導者が教科を絞ることで授業の質の向上が挙げられます。より多くの教員で指導することにより多面的な児童理解ができます。また、小・中学校間での円滑な接続ができます。そして、教員の負担軽減ができます。デメリットは時間割の編成が難しいことです。



**校内研究**また、入谷小学校の校内研究では今年度も「自ら学ぶ児童の育成」～まなびたい・考えたい・またやりたい～をテーマに研究を進めています。横浜国大教授・附属鎌倉小中校長先生であられる青木先生をお迎えし、講義をしていただきました。・良い子ってどんな子？・どんな世の中になっていくのか？人口は？社会は？学校は？AIに奪われる職は？・学校の現状は？・これからの学校が目指すのはどんな子の育成？・授業改善・目標に準拠した評価・保護者の方や地域との連携についてなど多岐にわたってお話をさせていただきました。この講義を受けて、今後の研究の方向性を職員で協議しながら研究を進めていきます。

まなびたい・考えたい・またやりたいと子ども達が思う授業を目指し、日々研鑽しています。主体的・対話的で深い学びを進めるために、ゴールを明確にし、思考し、判断し、表現する形態なども工夫しながら授業実践を行っていきます。そして子ども達の成長に繋がり、確かな学びになるよう研究していきます。